



平成 29 年 3 月 27 日

各 位

会 社 名 タ カ セ 株式会社
代表者の役職名 代表取締役社長 大宮司 典夫
(J A S D A Q ・ コード 9 0 8 7)
問 合 せ 先 取締役執行役員管理本部長
笹岡 幹男
(TEL. 03-3571-9497)

構造改善施策の実施による特別損失の計上および連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は平成 29 年 2 月 27 日に公表いたしました構造改善施策の実施にともない、特別損失を計上することになったことから、平成 29 年 2 月 13 日に公表しました「平成 29 年 3 月期第 3 四半期決算短信」の連結業績予想（通期）につきまして、下記のとおり修正しますのでお知らせいたします。

記

1. 構造改善施策の実施による特別損失の計上について

当社は平成 29 年 2 月 27 日に公表しました構造改善施策の実施にともない、本日公表の「希望退職者の募集の結果に関するお知らせ」にあるとおり、特別退職金約 40 百万円を特別損失に計上する見込みとなったほか、同施策にかかる東京営業所の倉庫賃貸契約の解消にともなって生じる諸費用の支払いなど、一連の構造改善施策実施にかかる諸費用約 1 億 35 百万円を特別損失に計上する見込みとなりました。

2. 連結業績予想の修正について

平成 29 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1 株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 8,700	百万円 △135	百万円 △135	百万円 △160	円 銭 △16.09
今回修正予想 (B)	8,700	△135	△135	△400	△40.23
増減額 (B - A)	—	—	—	△240	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 3 月期)	9,222	25	34	△231	△23.25

3. 修正の理由

通期の連結営業収益、営業損益ならびに経常損益につきましては、ほぼ直近の公表値どおりとなる見込であります。

親会社株主に帰属する当期純損益に関しては、上記に記載の特別退職金 40 百万円および一連の構造改善施策実施にかかる諸費用 1 億 35 百万円が特別損失に計上されることが見込まれるほか、環境対策費 38 百万円ならびに固定資産除却損 12 百万円が特別損失に計上されることになったことから、親会社株主に帰属する当期純損益は、直近の公表値に対して、2 億 40 百万円減となる 4 億円の親会社株主に帰属する当期純損失となる見込であります。

(ご留意事項)

上記の連結業績予想につきましては、当社が現時点で合理的と判断した一定の前提にもとづいたものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上